

令和7年度 大阪府立豊中支援学校 第2回 学校運営協議会記録

- 1、日時：令和7年9月24日（水）10：00－11：20
- 2、場所：本校調理室
- 3、構成：＜ 委員 ＞ 早野委員長、徳山委員、西林委員、宮本委員、畑野委員
 ＜事務局＞ 校長、准校長、教頭2名、事務長、首席2名
 ＜ 傍聴 ＞ 1名（欠席）

4、内容

10:00	第2回協議会次第説明 校長挨拶	（ 事務局 ） （ 校 長 ）
10:05	報告及び協議、質疑応答 ・学校教育自己診断、学校生活アンケートの実施について ・学校経営計画に関する進捗報告 →本校のキャリア教育の実践報告	（ 委員長 ） （ 首 席 ） （ 首 席 ）
11:10	事務連絡 准校長挨拶	（ 事務局 ） （ 准校長 ）

上記のとおり報告等を行い、各委員より次のような意見をいただいた。

学校教育自己診断、学校生活アンケートの実施について

＜委員より＞

- ・アンケート項目の内容が改善されわかりやすくなった。
- ・保護者の回収率が上がらない点については、マチコミ配信にして率が下がったように感じるが、紙面配付にしても同じ状況になると思う。PTAからも学年委員のネットワークを活用して各学年の保護者へ働きかけていく。
- ・自校（豊中市立北緑丘小学校）のアンケートの取り組みや状況についての情報提供。
- ・アンケート結果を府教委へ提出した後、集約されたものがフィードバックされると、各学校の取り組み等が共有でき、他校と比較して本校はどうか、と考察することもできるのではないか。

学校経営計画に関する進捗報告

◎本校のキャリア教育の実践報告について

＜学校より＞

- ・令和3年度にキャリア教育の視点から考えた「めざす卒業生像」を設定した。
- ・「教員がキャリア教育を意識する」ということを目標に取り組んできた。教員の意識が定着したので、ステップアップし、今年度「キャリア教育の一貫性・継続性・系統性を意識した実践の推進」という目標を設定した。
- ・毎週始めにキャリア教育の重点目標を周知し、意識して取り組むように働きかけている。
- ・本校のキャリア教育は、社会生活を主体的に生きる力の育成「生き方についての教育」と考えている。
- ・保護者にも周知し、指導計画にも反映している。
- ・全校行事・校務分掌などでもキャリア教育の目標を立てて取り組んでいる。

- ・「自己実現」においては、豊中フェスティバルや高等部のコースでの授業、学部間交流の取り組みの中で実践している。
 - ・教員の振り返りの時間を「キャリアの日」とし、定期的に設け、みんなで振り返り・検証をしている。
- <委員より>
- ・このような取り組みをしている学校は少ないため、自信をもって次につなげていってほしい。
 - ・日ごろから気づいて意識して取り組んでいるので自信をもって良い。
 - ・小学部から力をつけていっていることや、高等部まで見通したキャリア教育の実践が見られて良い。
 - ・高等部と小学部の掃除の交流など、学部間の交流が増えていて良い。
 - ・作業依頼書で仕事をしてもらうシステムも良い。
 - ・コースで取り組んだことが学部を超えての交流になっている。
 - ・学校でできないことは卒業してもできないものだ。在学中に学校でできることを増やしてほしい（自己選択・自己実現）
 - ・継続して経験を積んでいくことの大切さを感じている。例えば「あいさつ」においても個々に合う表現方法を小学部の時から取り組んで身につけて、社会に出たときに役に立つようにすることも必要なことだ。相手と通じ合う喜びを感じることは大事で成長にもつながる。
 - ・子どもたち、保護者、教員、それぞれがあいさつし合い、心が通うような言葉が飛び交っていることが子どもたちのキャリア教育をのばす方法だと思う。
 - ・生活全てがキャリア教育である。教員もあいさつをし、手本となるよう心がけてほしい。
 - ・「キャリアだより」は目に見えるもので取り組みを発信されていて素敵である。

全体を振り返っての感想・意見

<委員より>

- ・新たな福祉サービスとして『就労選択支援事業』が今年度10月からスタートする。いろいろなアセスメントをしてくれるという福祉サービスである。有効に活用していけるように取り組んでいきたい。
- ・学部間の交流などすてきな取り組みが増えていて、とてもうれしく感じる。
- ・大阪府下最多の児童生徒数であり、環境も不十分の中、先生方の頑張りでがんばっていることがとても伝わってきた。
- ・保護者の立場として就労について、高等部になると子どもをその方向へどう導いていけばよいかわからず不安になる。進路懇談会でも、進路についての不安の声があった。
- ・「卒業してからできることはない」は実感している。ぜひ在学中に経験させてほしい。